

教育委員会会議録

(定例会)

令和5年4月19日(水)開催

嬉野市教育委員会

第1回嬉野市教育委員会議録（定例4月）

- | | | | |
|---|------|-------------------------|-------|
| 1 | 開催日時 | 令和5年4月19日（水）13:45～15:25 | |
| 2 | 開催場所 | 嬉野市役所 塩田庁舎 3-2会議室 | |
| 3 | 出席委員 | 教 育 長 | 杉崎士郎 |
| | | 教育長職務代理者 | 永田由美 |
| | | 委 員 | 石橋蔵人 |
| | | 委 員 | 宮崎憲太郎 |
| | | 委 員 | 荒武治美 |
| 4 | 欠席委員 | なし | |
| 5 | 出席者 | 教育部長 | 山本伸也 |
| | | 教育総務課長 | 武藤清子 |
| | | 学校教育課長 | 野口幸子 |
| | | 文化・スポーツ振興課長 | 三根伸二 |
| | | 指導主事 | 河村 賢 |
| | | 指導主事 | 森田靖敏 |

1 開会

2 会議録署名委員 永田委員、宮崎委員

3 議題

（1）報告

（教育長）

昨日、全国学習状況調査がございました。中3ではオンラインを活用した英語のテストがございました。Wi-Fiの環境が整っているかどうかの確認のうえ時間内に質問が出て答えなくてはならないという事とございました。吉田中に聞いてみましたら、事前に準備をやっていて非常にスムーズに行ったという話を伺っております。教育の分野が本当に変わりつつあるというのが現実です。今年の入試もスピーキングが随分入ってきておりますので、生きた英語、使える英語への取り組みをしていかなくてはならないという事を感じているところでございます。

①第1回市内校長研修会について

校長先生11名の内、新採の校長先生はひとりだけです。後は経験豊富な方でしかも市教委、事務所、県とかの行政経験者です。これまで、教育委員会でこうしますと学校に降ろしてきていたのを今年はそれを取りやめ、教育委員会は指示しないと。校長先生たちで話し合いをして、そしてこうしましょうかと決めて教

育委員会の方に挙げてくださいと。そして教育委員さん方に相談しながら GO サインを出した時には教育委員会が責任を持つという方向に大きく今年は舵をきりますと言いました。色んな研修をしてきている校長さん方がいる訳ですので、それぞれ学んできている部分等を出し合って、そしてこういう方向で行くといった機会を作ろうかなと思って最初に話をしたところです。

スクールサポートスタッフ関係ですが、コロナが収まってきているということでの業務内容が今まではコロナの防止関係での仕事をして頂くことが多かったと思いますが。コロナ自体が終息に向かえば、色々な仕事をしていただいているのかなというところで校長会の方では説明をいたしました。

(委員) 1日4時間の204日間というのは変わらないのですよね。

(教育部長) はい。

(教育長) それから13ページ予算関係はどうでしょうか。

(教育総務課長) はい、13ページの6番、修学旅行キャンセル料補助です。昨年度から引き続き市が負担するとして計上をしています。宿泊を伴う修学旅行等の校外活動においてコロナ感染症で参加できなかった子どもさんに対するキャンセル料を市が負担し、保護者の負担軽減を図るものでございます。

それから7番、小中学校生理用品配置は昨年度に引き続き予算化をしております。今年度大きな事業としましては、大草野小学校の長寿命化開業事業がございます。令和9年度までかけて仮設校舎を造りながら大規模なりニューアル工事を行う予定でございます。5年度は設計をする予定です。

塩田小学校の駐車場及び通路整備事業は、現在駐車場に止められる台数が少なく学校が苦慮されておりますので、今ある花壇の所を駐車場に確保したいと思っております。

次に嬉野中学校の通学路街灯整備です。中学校前の県道ですが、夜はかなり暗くて、現在は外灯がついていない状況でございます。生徒の通学のためということで学校敷地側に新しくつけたいと思っております。

(委員) みゆき公園の方に上がる坂道の所は暗いですね。

(教育部長) それから不登校の情報をお知らせしておいた方が良いと思います。

(指導主事) はい、失礼します。不登校の数についてはその48、49ページに載せているとおりの結果であります。棒グラフ、折れ線グラフを見て頂くと明らかに不登校の数というのは増えて来ているという所です。この結果に関しましては嬉野市内に限ったことではなく、県内はもちろんですが、全国的にも増加傾向というところがあります。この増加は、これが要因だという事は中々言えないところがありますので、それぞれに寄り添って対応を進めていくことが必要であると考えられます。また、教育機会確保法というのができまして、そこからですね、それ以前は学校に向かわせる、学校に復帰させるということがこの不登校の対応の一つだったので、教育機会確保法をきっかけに学校復帰だけが対応ではないと。社

会的な自立の方が主であるという所も踏まえ、無理に登校を促すことは必要ではないということも言われているところで、いろんな要因、コロナ禍、また法の施行に伴って不登校が増えてきていることも考えられるかと思います。それに向け嬉野市ではコーディネーターさんをはじめ、別室、教育支援センター、スクールソーシャルワーカーの方々の力を借りながら児童生徒に協力をして対応を進めていきたいという風に思っているところです。

(教育長) はい、ありがとうございました。49ページが不登校の小学校。下の段に出現率を書いてございます。全国が令和3年度の1.3。佐賀県が1.2。嬉野が0.9と。中学校が49ページ。増えはしているものの佐賀県レベルからしてもまだ嬉野は低いという状況でございます。これまでは学校に登校させるための手順をとってきたのですが、指導主事が言うようにこれまでの考え方と流れが少し変わってきているのかなというような気がいたしております。要因が複数あって、要因を探るとというのが非常に厳しい状況ですので福祉と連携をしながら対応していかなければならないと思っております。そういう所を第1回目の校長会では指導をしたところでございます。それから2番目に入ります。

(文化・スポーツ 振興課長) **②社会教育・公民館事業等について**

・令和5年度嬉野市社会教育委員名簿 1名欠員の状態です。早めに探して教育委員会に諮りたいと思っております。学校長代表は久間小の榮岩校長に代わられておりますので、訂正をお願いします。

・組織図・職員名簿

・令和5年度行事予定、公民館事業 スポーツ等の大会誘致を推進しております。3年間コロナの影響で行事を中止したり変更したりしましたけれども、5月以降は実施に努めたいと思っております。

③奨学資金の貸与について

(教育長) **④その他**

・行政区長名簿

・スポーツ推進委員名簿

・自治公民館長名簿

・スポーツ推進委員は教育委員会の承認が必要ですので提案します。

(委員) <異議なし>

(2) 協議

(教育長) **①嬉野市 教育新次代プランの概要 (令和5年)**

②嬉野っ子ワクワクデザイン令和5年

③嬉野市民ワクワクデザイン令和5年

(教育長) ご意見があればお願いします。

- (委員) 嬉野っ子ワクワクデザインについて、もう少し写真があれば載せてもらいたい。
<異議なし>
- (教育長) それでは、この内容を正式な計画として今年度はこの内容で進めさせていただきたいと思います。
- (教育長) **④出前トークのあり方と内容について**
学校訪問の実施方針として、学校の教育課題を教育委員会と共有し、管理職との意見交換をする場と位置付ける。となっています。昨年度は校長先生に学校の概要説明をしてもらい、それについての質疑応答を行いました。今年度は概要説明の後、授業を見学し、学校の課題について意見交換をしてはどうか、と考えております。時間的には1時間半から2時間程度。コロナ禍前のスタイルにはまだ戻せないのではないかなというところです。ちなみに教育事務所訪問も過去は終日でしたけれども、今年度も半日訪問にしているそうです。
- (委員) <異議なし>
- (教育長) **⑤夏季休業中の学校閉庁について**
お盆の前後にはできるだけ先生方にも休んでもらおうということで、閉庁をしてきております。夏季休暇が5日間取れますので、8月14日から18日を取ってもらうことで10連休となります。
- (委員) この期間に県立高校の体験が入りませんか。
- (教育長) そういう行事のこともあるので、早めに出した方がいいと思っています。
- (委員) <異議なし>
- (教育長) **⑥社会教育委員会との合同会議について**
社会教育と学校教育は、教育の両輪だということで社会教育委員さんとの合同の会議をしておりましたが、コロナの影響で3年実施しておりません。このことについてご意見をお聞きしたいと思います。
- (教育部長) コロナ感染は小康状態になっておりますが、先々週あたりから東京の方でもやや増加傾向ということで、佐賀県でも微増となっております。今の時点では実施するかどうかの結論には至っておりませんので、連休明け後の様子を見て、定例教育委員会で諮っていきたいと思っております。
- (委員) <異議なし>
- (委員) **⑦その他**
今後、会議とかでのマスク着用はどうなっていくのか、気になっています。会社内では5類になれば緩和していく予定です。
- (教育部長) 会議ではマスクを着用してくださいということにはならないと思います。
- (文化・スポーツ振興課長) イベントとかでは特に制限はしないような状況です。
- (委員) ほとんどの子がマスクをしている状況です。子どもはあまり外したがりません。

(教育長)

令和4年度教育委員会評価委員について

山田修司委員長が西九州大学准教授を降りられました。また、大川内学委員が平成30年からしていただいておりますが、退任の意向です。1名は大学関係の方をということで、昨年度不登校対応コーディネーターをしていただいた宮崎先生が西九州大学の准教授になられましたので、お願いしたいと考えております。それから大野原小中学校で指導をしていただいているバイオリニストの岩永ゆりさんです。佐世保市や福岡市などにも指導に行かれていろいろな情報をお持ちだと思います。大野原小中の学校運営協議会の委員もされています。嬉野市の状況がある程度知ったうえで評価をしていただきたいので、提案いたします。

<異議なし>

(3) その他

(教育長)

・体育大会の参観について

(教育部長)

・次回定例教育委員会

5月24日(水)13時30分から決定